

都筑区×東京ガス横浜中央エネルギー(株) ～在宅避難のススメ～ エマージェンシーハウスを活用して防災啓発!

横浜市都筑区役所（区長 佐藤 友也）と東京ガス横浜中央エネルギー株式会社（代表取締役社長 原文比古）は、「災害に強い人づくり・地域づくり」に向けて、相互に協力し都筑区における防災啓発活動を円滑に推進していくため、『横浜市都筑区における地域貢献活動の協力に関する基本協定』を6月22日に締結します。なお、同日14時00分から締結式を行います。

今後、本協定に基づき、東京ガスライフバル横浜北のアースポートショールーム（都筑区茅ヶ崎中央16-18 東京ガス都筑ビル2F）内にあるエマージェンシーハウス等を活用した地域防災啓発活動を実施していきます。



「エマージェンシーハウス」が常設されている東京ガス都筑ビルの外観

【エマージェンシーハウスとは】

エマージェンシーハウスは、『災害時に在宅避難を選択するなら』、に的を絞って作られたコンセプトブースです。

そこに【7days】という期間（過去の経験から、災害発生からライフライン復旧まで7日間以上を要するケースが多く、物流機能の停止により7日間は食品が手に入らないことが想定されるため）を入れることで、自宅なら何が 필요한のかを具体的に知ることが出来ます。

自宅をイメージし考えることで、本当の意味での活きた防災意識や行動変化に繋がると考えています。



ショールーム内展示施設の様子①



ショールーム内展示施設の様子②

<協定締結式>

1. 日時 令和3年6月22日（火） 14時00分から15時00分
2. 場所 都筑区役所 5階特別会議室
3. 出席者 東京ガス横浜中央エネルギー株式会社 代表取締役社長 原文比古
都筑区長 佐藤 友也

※当日、取材にお越しくださる際は、6月18日（金）17時までに御連絡ください。

お問合せ先

都筑区総務課長 中村 隆幸 Tel 045 - 948 - 2210